

# 第66回中国高等学校弓道選手権大会要項

主催 中国高等学校体育連盟・島根県高等学校体育連盟・島根県教育委員会  
後援 (公財)全日本弓道連盟・中国地域弓道連合会・(公財)島根県スポーツ協会  
主管 中国高等学校体育連盟弓道専門部・島根県高等学校体育連盟弓道専門部

## 1 期日

- (1) 大会受付 令和5年6月23日(金) 8:30～  
(2) 公式練習 令和5年6月23日(金) 別掲のとおり  
(3) 開会式 開会式は行わず、6月24日(土)8:45～開始式を行う  
(4) 競技 令和5年6月24日(土)～6月25日(日)  
(5) 閉会式 令和5年6月25日(日)14:10～  
(6) 諸会議 専門委員長会議 令和5年6月23日(金) 12:30～  
監督会議 令和5年6月23日(金) 15:15～

## 2 会場

島根県立浜山体育館(カミアリーナ)  
〒699-0722 出雲市大社町北荒木1868-10  
TEL 0853-53-4533

- (1) 開始式・競技・閉会式 1階メインアリーナ特設弓道場  
(2) 監督会議 1階多目的室  
(3) 専門委員長会議 1階大会役員室

## 3 日程

	期日	時間	内容	
第1日目	6月23日(金)		公式練習(時間は別掲のとおり)	特設弓道場
第2日目	6月24日(土)	8:45	開始式	特設弓道場 特設弓道場
		9:00	個人競技 予選一回戦(男子・女子)	
		10:05	個人競技 予選二回戦(男子・女子)	
		11:10	個人競技 決勝(男子・女子)	
		12:00	個人競技 表彰式	
		12:30	団体競技 予選(男子・女子)	
			男子決勝トーナメント進出校を決めるための 競射を行う必要が生じた場合は、女子予選の 前に行う。	
		16:30	組み合わせ抽選会	特設弓道場
第3日目	6月25日(日)	9:00	団体競技 決勝トーナメント一回戦(男子・女子)	特設弓道場
		11:20	団体競技 決勝トーナメント準々決勝(男子・女子) (5位～8位決定競射)	
		12:30	団体競技 決勝トーナメント準決勝(男子・女子)	
		13:10	団体競技 3位・4位決定戦(男子・女子)	
		13:30	団体競技 決勝トーナメント決勝戦(男子・女子)	
		14:00	閉会式	

※予定時刻なので若干前後することがあります。  
下線を付している時刻を早めることはしません。

#### 4 競技種目

個人競技 男子の部・女子の部（各県12名以内）

団体競技 男子の部・女子の部（1校・・・選手5名，補員2名以内）

#### 5 競技方法

- (1) 36cm霰的，射距離28m，的中制。
- (2) 行射は個人競技及び団体競技予選は立射とし，団体競技決勝トーナメントは坐射とする。  
射手間隔は180cmとする。
- (3) 個人競技（3人立4射場）  
四つ矢2立（計8射）とし，的中総数上位より8位まで決定する。同中の時，優勝者決定は射詰とし，他は遠近法により決定する。ただし，射詰において，5射目からは24cm星的使用する。  
優勝者決定以外の順位決定は2射場で同時に行う場合もある。
- (4) 団体競技（5人立2射場）
  - ①予選及び決勝トーナメントは各自4射，計20射とする。
  - ②予選によりの中総数上位16チームを通過とする。16位のチームが複数ある場合は，各自1射ずつの競射とする。
  - ③決勝は抽選により組み合わせを決定し，トーナメント戦により行う。同中の場合は，各自1射ずつの競射とする。（競射1本目は替矢を使用）
  - ④3位・4位決定戦は各自2射，計10射とする。同中の場合は，各自1射ずつの競射とする。（同中競射1射目は替矢を使用）
  - ⑤5位～8位の順位決定は，決勝トーナメント準々決勝の的中総数により決定する。同中の時は，各自1射ずつの競射とする。
  - ⑥決勝トーナメントの組み合わせ抽選方法は次のとおりとする。
    - ア) 予選の中上位4チームを，立順1番・8番・9番・16番のいずれかに，抽選によりシードする。なお，同中により5チーム以上が該当する場合には，予備抽選を行い上位4チームを決定した後に，シード抽選を行う。予備抽選ではずれたチームは，予備抽選以外のチームとともに，シード後の抽選に加わる。抽選順番は的中順とし，同中の場合は立順の順番とする。
    - イ) ア) 以外の協議を要するケースが生じた場合は，各県専門委員長が協議して決定する。
- (5) 競技時間の制限
  - ①行射制限時間は本座における進行委員の合図に始まり，最後の射手の離れで終わるものとする。
  - ②団体20射の行射制限時間は予選（立射）は7分以内とし，決勝トーナメント（坐射）は8分以内とする。それぞれ30秒前に予鈴で知らせ，終了時点で本鈴の合図をする。
  - ③弦切れ，その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
  - ④個人競技および1本ずつの競射については，進行係又は審判の指示に従うものとする。
- (6) 選手の交代
  - ①申込書に記載した立順及び補員の変更は認めない。
  - ②団体競技の選手交代は，予選前に1回，予選後に2回，合計3回まで認める。その際，所定の用紙に記入し，監督が第3控に入るまでに届け出ること。
  - ③交代は1回につき2名まで認める。
- (7) 監督の変更  
監督の変更は，監督会議の時に申し出ること。ただし，生徒の監督は認めない。
- (8) 審判その他は，（公財）全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。

#### 6 参加資格

- (1) 選手は，学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は，各県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で，本競技実施要項により，参加資格を得た者に限る。
- (3) 年齢は，平成16（2004）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし，同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において，全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、所属する高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 学校教育法第1条に規定する以外の学校の参加については、中国大会開催基準要項のとおりとする。

## 7 出場数

- (1) 個人競技は、男女とも各県12名以内とする。
- (2) 団体競技は男女とも各県6校以内とし、1校1チームとする。
- (3) 開催県は、男女とも団体競技7校出場できる。
- (4) 前年度団体優勝校は、上記(2)・(3)以外として出場することができる。

## 8 監督・引率

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入すること。但し、各県に規定があり、この基準より限定された範囲内であれば、それに従うことを原則とする。

## 9 表彰

- 個人競技及び団体競技ともに8位まで表彰する。  
個人競技優勝者には優勝盾、団体競技優勝校には優勝旗（ともに持ち回り）を授与する。

## 10 申込方法

各県専門委員長が下記事項を取りまとめて、令和5年5月19日（金）までに申し込むこと。

- (1) 所定の参加申込書及び大会負担金  
団体競技1チーム25,000円  
個人競技1人 2,500円
- (2) 参加申し込み先・送金先  
各県専門委員長に別途連絡する。

## 11 宿泊・弁当申込み方法

- (1) 申込先 名鉄観光サービス株式会社山陰営業所  
〒690-0003 島根県松江市朝日町484番地16（甲南アセット松江ビル7階）  
電話 0852-60-7001 FAX 0852-60-7002
- (2) 宿泊料金 宿泊料金 別紙【宿泊・弁当要項】による  
昼食弁当代金700円（お茶付き、税込み）とする。
- (3) 申込期日 令和5年5月19日（金）正午必着
- (4) 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入して、上記申込先に申込期日までに申し込むこと。
- (5) 宿泊料の振込先 配宿決定後、業者より連絡通知があるので、指示に従って振り込むこと。
- (6) 宿泊・弁当の詳細は、別紙【宿泊・弁当要項】を参照すること。

## 12 連絡事項

- (1) 競技上の留意事項
  - ① 矢摺籐に故意に目印のようなものがある場合、矢摺籐が破損している場合は、布テープを巻いて使用を許可することもあるので、あらかじめ注意すること。
  - ② 射場内で発声による応援をしてはならない。また、射場外の応援は射術上の指示をしてはならない。射場外での応援は「よし」の発声または拍手に留めて、品位を保つように心掛けること。競技に差し支えたと審判が判断した場合は注意を与えることがある。
  - ③ 矢番え完了後に筈こぼれした矢は無効とする。
  - ④ 出場者は、四つ矢の他に替矢を2本持参すること。替矢の1本は筈割れ、他の1本は競射に使用する。
  - ⑤ 取り矢を行うこと。

⑥第2控から第1控へ移動するまでに集合しない場合は、その立に限り、その選手は失権とする。

(2) 競技の服装は次のとおりとする

①弓道衣、袴、足袋は単色無地とする。ただし、各学校で統一すること。

②弓道衣のアンダーシャツは白・黒・紺の単色無地とし、それ以外の色を使用する場合は各学校で統一すること。ハイネックは禁止とする。

③鉢巻きを使用する場合は、長さは肩までとする。

④リボンその他の装飾品は禁止し、長髪の場合はゴム（紺、黒）で止めるように指導する。

⑤服装違反は注意し、従わない場合は失格となる。

(3) ゼッケンについて

選手は次の要領で団体・個人ともゼッケンを作成し、右腰前に必ずつけること。

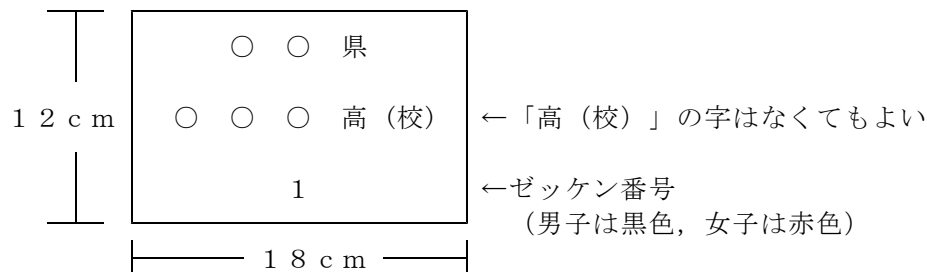
①布地は白色。県名・学校名は黒字とし、選手番号は男子は黒字、女子は赤字で記入する。

②選手番号は、団体競技出場選手・個人競技出場選手ともゼッケン番号とする。（団体競技と個人競技の両方に出場する選手は注意すること。）

③ゼッケン番号は、個人競技の場合は各県で1～12を決める。

団体競技の場合は各チームで1～7を決める。（6・7は補員）

④規格及び記載例



(4) 受付について

受付は6月23日（金）に島根県立浜山体育館内の入口付近に設置する。

(5) 医療について

①会場には救護所を設置し、軽易な治療及び応急処置を行い、重症者については医療機関を紹介する。

②宿舎で急患発生の場合は、宿舎提供者が最寄りの医療機関へ紹介する。

③監督・選手は健康保険証等の持参等、緊急時に医療を受けることが出来るを準備をすること。

(6) 本会場での公式練習について

①公式練習の時間 6月23日（金）

②公式練習は、各県の練習時間を割り当てる。公式練習の内容に関しては各県委員長の指示に従うこと。

島根県 9:00～10:05

鳥取県 10:15～11:20

広島県 11:30～12:35

岡山県 12:45～13:50

山口県 14:00～15:05

③公式練習も監督の引率によること。

(7) その他

①更衣は男女更衣室を利用する。

②控え場所としてサブアリーナのフロアの一部、小体育室、メインアリーナ観覧席の射場後方指定エリアを利用する。

④巻藁道場として、サブアリーナを利用する。

⑤巻藁の持ち込みは禁止する。

⑥駐車場は県立浜山公園駐車場を利用する。

⑦個人情報については、引率者（監督・コーチを含む）の氏名・学校名、参加生徒の氏名・学年・学校名等を本大会プログラム及び各種大会公式記録への掲載を目的として使用する。

肖像権については、大会記録、メディアの取材等で写真撮影することがあるのでご注意ください。

⑧このほか、新型コロナウイルス感染症2019予防対策措置を講ずる場合がある。